

2 土地の利用目的に応じた区分ごとの規模の目標

計画期間

計画の目標年次は平成 32 年（西暦 2020 年）、基準年次は平成 19 年（西暦 2007 年）とする。

将来人口・世帯

将来の土地の利用の前提となる将来人口と世帯数は、目標年次である平成 32 年において人口約 55,000 人、世帯数約 21,900 世帯と想定する。

利用区分ごとの規模の目標

土地の利用区分ごとの規模の目標については、土地利用区別の現況と推移に基づき、将来人口などを前提とし、また各種将来計画を参考に設定する。

土地の利用に関する基本構想に基づく平成 32 年の利用区分ごとの規模の目標は次のとおりである。

< 土地の利用区分ごとの規模の目標 >

	実績		目標（推計）				面積増減	
	平成19年		平成27年		平成32年		H19～H27 (ha)	H27～H32 (ha)
	面積 (ha)	構成比 (%)	面積 (ha)	構成比 (%)	面積 (ha)	構成比 (%)		
農用地	924	6.7%	890	6.4%	870	6.3%	- 34	- 20
農地	918	6.6%	885	6.4%	865	6.2%	- 33	- 20
採草放牧地	6	0.0%	5	0.0%	5	0.0%	- 1	+0
森林	8,778	63.4%	8,755	63.3%	8,755	63.3%	- 23	+0
原野	850	6.1%	850	6.1%	850	6.1%	+0	+0
水面・河川・水路	159	1.1%	159	1.1%	160	1.2%	+0	+1
水面	7	0.1%	7	0.1%	8	0.1%	+0	+1
河川	127	0.9%	127	0.9%	127	0.9%	+0	+0
水路	25	0.2%	25	0.2%	25	0.2%	+0	+0
道路	494	3.6%	560	4.0%	570	4.1%	+66	+10
一般道路	422	3.0%	488	3.5%	498	3.6%	+66	+10
農道	51	0.4%	51	0.4%	51	0.4%	+0	+0
林道	21	0.2%	21	0.2%	21	0.2%	+0	+0
宅地	971	7.0%	1,031	7.4%	1,044	7.5%	+60	+13
住宅地	548	4.0%	578	4.2%	591	4.3%	+30	+13
工業用地	141	1.0%	171	1.2%	171	1.2%	+30	+0
その他の宅地	282	2.0%	282	2.0%	282	2.0%	+0	+0
その他	1,663	12.0%	1,594	11.5%	1,590	11.5%	- 69	- 4
合計	13,839	100.0%	13,839	100.0%	13,839	100.0%		